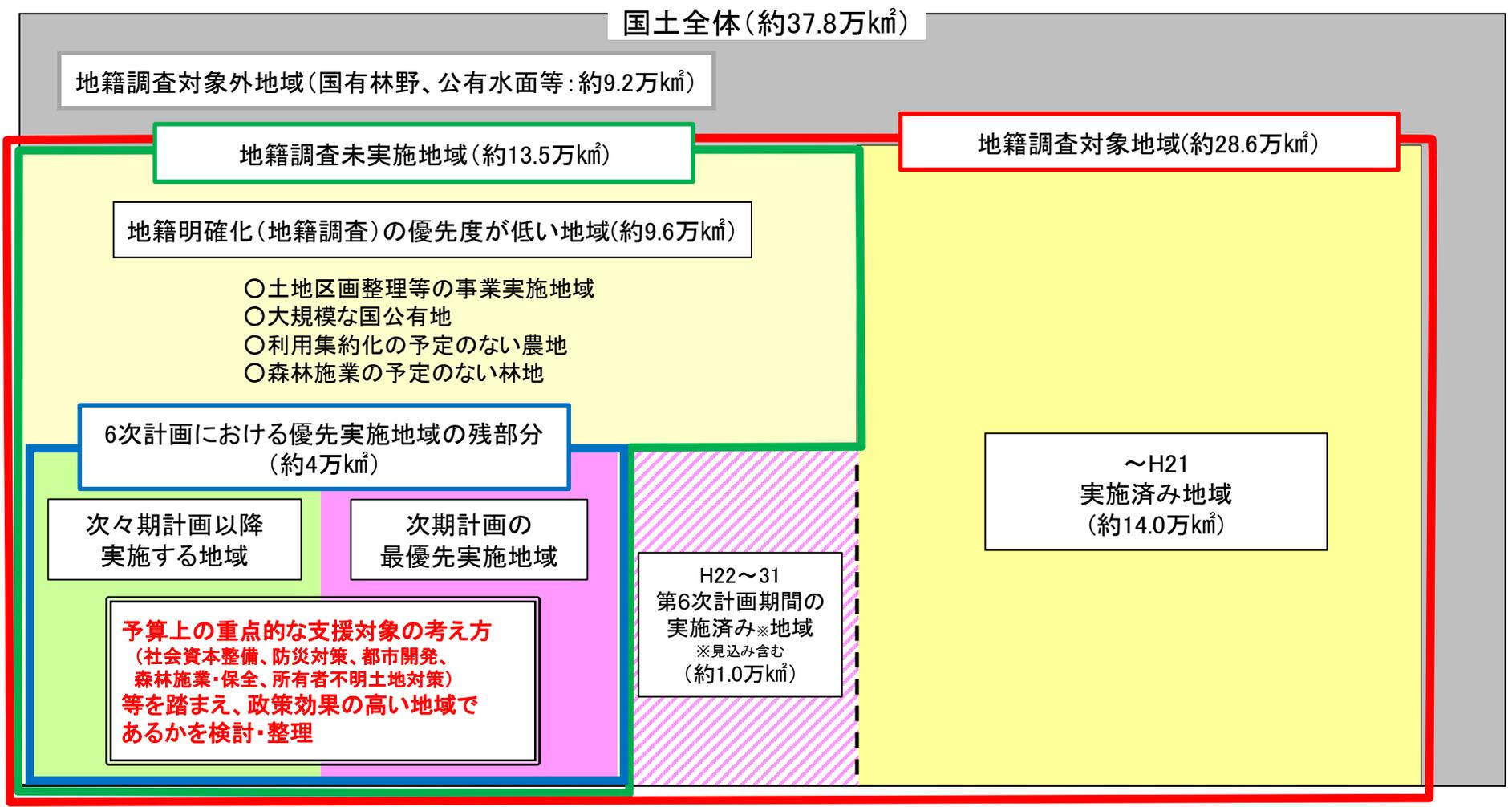


# 報告書(素案)参考資料

---

○ 第7次計画の策定に当たっては、第6次計画策定時に設定した優先実施地域のうち未実施の地域について、予算上の重点的な支援対象の考え方(11頁)や、市区町村の意見等も踏まえた上で、今後10年間で特に優先的に実施する地域(最優先実施地域)を検討・整理すべきではないか。



# 【地籍調査】分野ごとの達成状況を表す指標(案)

- 地籍整備の進捗状況を国民に分かりやすく伝えるとともに、実施主体等がその進捗を適切に管理するため、現行の進捗率の指標に加え、以下の赤欄に例示するような分野ごとの新たな指標の設定について検討してはどうか。
- なお、指標の設定に当たっては、当該指標に係る調査主体等の管理負担も考慮し、ある程度絞り込むことも必要ではないか。また、最終的に十箇年計画及び補足説明資料の内容となるものと、それ以外の形で公表・管理するものの両方があり得るのではないか。

分野	指標	分子	分母	評価の単位		
				全国	都道府県	市町村
全体	地籍調査進捗率 ※現行	全国の地籍調査実施済み面積	全国の地籍調査対象面積	○	○	○
	地籍調査に関する基本方針等の策定状況を示す指標【1】	地籍調査に関する基本方針等を策定した市区町村数	—	○	○	
	優先実施地域における地籍調査の進捗を示す指標【2】	地籍調査の優先度が高い地域における調査実施済の面積	地籍調査の優先度が高い地域の面積	○	○	○
	直近の取組状況を示す指標【3】	直近の一定期間における進捗率又は実施面積の増	—		○	○
都市部	都市部の地籍調査進捗率 ※現行	都市部における地籍調査実施済み面積	都市部における地籍調査対象面積	○	○	○
	都市部における官民境界情報の整備状況を示す指標【4】	官民境界情報を整備した地域の面積(都市部)	地籍調査対象面積(都市部)	○	○	○
	都市部における一定程度地籍が明確化されている地域の割合を示す指標【5】	都市部における一定程度地籍が明確化されている地域の面積	都市部における地籍調査対象面積	○	○	○
山村部	山村部の地籍調査進捗率 ※現行	山村部における地籍調査実施済み面積	山村部における地籍調査対象面積	○	○	○
	山村部における効率的な新手法の活用状況を示す指標【6】	リモートセンシング手法等の効率的な新手法を活用して地籍調査を実施した団体数	—	○	○	
災害対策	災害想定区域における地籍調査の実施状況を示す指標【7】	災害想定区域における地籍調査実施済み面積	災害想定区域の面積	○	○	○

# 土地政策分科会における今後の検討スケジュール（案）

素案（おわりに）  
P17・15行目～17行目

第23回国土審議会土地政策分科会（R1.5.22）資料より

